

# 『親子で楽しく体験活動』『代休日・長期休み児童居場所作り&健全育成』支援事業 特定非営利活動法人 ハッピーキッズひがし

## 1. 事業が目指すところ

少子高齢化、核家族化、さらには、コロナ感染症による活動制限等のため、子育て世帯の孤立化が進んでいる。近くに子育てについて相談できる人がいない、周りにお友達がいない、子ども達が十分な体験・経験を出来ておらず、子どもの発達に支障をきたしている。また、児童においても、一人で家でゲームをする機会が増え、友達とコミュニケーションをとって、一緒に遊ぶことができない児童が増えている。共働きにより家庭学習が十分にできていない、運動会や音楽会の代休日・月曜日に、行き場のない児童、昼食に困る児童が増えている。

いろんなことを体験できる場、話をできる場を作り、楽しく子育てができ、子ども達が心身ともに健全に育つような支援が必要である。

## 2. 活動内容

### 親子体験活動の実施&育児相談

お話会ペープサート  
『ぐりとぐら』

➤ 親子リトミック(6月18日・7月9日)

➤ 親子リズム体操&お話会

(社協東支部子育て支援事業、東公民館講座)

【お話会】7月4日 大型絵本『たまごのあかちゃん』

- 9月5日 ペープサート『ぐりとぐら』
- 11月7日 エプロンシアター『おおきなかぶ』
- 1月9日 ペープサート『変身おりがみさん』

➤ お医者さんのお話 9月19日(兵庫県立こどもの館)

(兵庫県地域活動連絡協議会 共催)

『小児科医からのアドバイス』～マジックを交えながら～  
講師 山田こどもクリニック院長 山田一仁 氏

➤ わらべ歌遊び 10月9日 (東光児童センター)

➤ 人形劇とふれあい遊び 11月13日

(東光児童センター地域組織活動クラブ 共催)

北児童センター地域組織活動クラブ 人形劇クラブ『スマイル マム』

- ・ブラックライトシアター『スイミー』
- ・『おもちゃのチャチャチャ』楽器遊び
- ・エプロンシアター『どんな色がすき』他

➤ 音楽遊び 2月7日予定

- ・音楽とふれあい遊び 『ほのぼのさん』
- ・子育て相談 主任児童委員



代休日遊べるデー(給食)



夏祭りデー



### 児童の居場所作り

➤ 代休日遊べるデー 近隣小学校の行事代休日に給食付きで遊べる場所を提供  
5月27日(月)・11月25日(月)

➤ 長期休み 児童宿題お手伝い&体験の場・遊び場の提供

- 読書感想文・生活作文を書こう(4回) 7月25日・30日・8月6日・8日
- 料理教室『冷麺&もやしとじゃが芋のちぢみ&杏仁豆腐』 7月29日
- 夏祭りデー(スーパーボールすくい、折り紙釣り、ボール投げ、千本引き 恐竜たたき等) 8月1日
- 料理教室『ライスペーパーでスナック作り』:8月20日

## 3. 成果や課題点

社会福祉協議会、公民館、児童センター、兵庫県地域活動連絡協議会、姫路市地域組織活動クラブ、いきいき百歳体操、すこやかセンターなど、地域全体を巻き込んで事業を実施した。

『人形劇とふれあい遊び』では、シニアさんと幼児さんとの交流も図れ、シニアさんが大変喜ばれていた。

『夏祭りデー』のお店の準備・お店番では、能動的に、自分で考えて、協力して行動する場となった。

『夏休みプログラム』、『代休日遊べるデー』では、学校も学年も異なる集団の中で、互いに刺激を与え、受け、新しい体験をすることができた。

こうした事業を継続して行うためには、財源の確保が、最大の課題である。